

# 経済日誌

6月

P=ポイント

国	内
1日	<b>1～3月期企業統計、経常益前年同月比32.0%減</b> 財務省の2020年1～3月期の法人企業統計(速報値)は、金融・保険業を除く全産業の経常利益が前年同月比32.0%減となった。
1日	<b>4月一般会計税収、前年同月比29.4%減</b> 財務省は、4月の一般会計税収が前年同月比29.4%減の4兆3,869億円と発表。所得税等の納付期限延長が影響した。
5日	<b>総務省の4月家計調査、外出自粛が消費に影響</b> 4月の家計調査で、2人以上の世帯の消費支出は1世帯あたり26万7,922円と、物価変動の影響を除いた実質で前年同月比11.1%減少。
5日	<b>2019年の出生数、統計開始以来最少</b> 厚生労働省が発表した2019年の人口動態統計月報年計(概数)によると、出生数は統計開始(1947年)以来最少の86万5,234人。
8日	<b>5月街角景気、基調判断は厳しい状況が続く</b> 内閣府の5月の景気ウォッチャー調査で、街角の景気感を示す現状判断指数(DI)は15.5と、前月比7.6P上昇。
8日	<b>4月経常収支黒字額、前年同月比84.2%減</b> 財務省の4月の国際収支統計(速報)では、米国向け自動車輸出激減などが影響し、経常収支黒字額は前年同月比84.2%減の2,627億円。
11日	<b>4～6月期法人企業景気予測調査、景況感悪化</b> 4～6月期の法人企業景気予測調査(内閣府・財務省)で、現状の景況判断指数(BSI)は、大企業がマイナス47.6、中小企業がマイナス61.1となった。
12日	<b>2020年度第2次補正予算、総額31兆9,114億円</b> 2020年度第2次補正予算が成立。中小企業の資金繰りや雇用、家賃支援などで、一般会計の歳出総額は31兆9,114億円。
15日	<b>4月第3次産業活動指数、現行基準で最低を更新</b> 経済産業省が発表した4月の第3次産業活動指数は、前月比6%低下の91.6(2015年=100、季節調整済み)と3カ月連続の低下。
17日	<b>5月貿易統計、輸出額リーマン・ショック後以来の下げ幅</b> 財務省の5月の貿易統計(速報)では、輸出額は前年同月比28.3%減の4兆1,847億円と、リーマン・ショック後以来の下げ幅となった。
17日	<b>5月の訪日外客数、単月人数最少を更新</b> 日本政府観光局が発表した5月の訪日外客数(推計値)は、前年同月比99.9%減の1,700人。単月の人数としては最少を更新。
19日	<b>内閣府の6月月例経済報告、景気「悪化」削除</b> 6月の月例経済報告の国内景気基調判断は、4月と5月の「急速に悪化」から「極めて厳しい状況にあるが、下げ止まりつつある」へ上方修正。
19日	<b>政府、県境移動を全面解禁</b> 政府は、新型コロナウイルス感染症対策として、4月から続いた都道府県境をまたぐ移動の制限を全面解禁した。
30日	<b>政府のキャッシュレス・ポイント還元事業終了</b> 2019年10月の消費税増税に伴い開始された政府のキャッシュレス・ポイント還元事業は、QRコード決済などがある程度普及し終了した。

県	内
1日	<b>県境移動自粛を観光目的以外で緩和</b> 県は、県境移動自粛を観光目的以外で緩和した。但し、東京や北九州市など、感染流行地域の往来については慎重な対応を求めた。
1日	<b>宮崎市、グリーンスローモビリティ導入を議会提案</b> 宮崎市はアミュプラザ宮崎の開業に合わせ、低速で走行する電気自動車「グリーンスローモビリティ」の導入を6月定例会市議会へ提案。
2日	<b>1～3月スポーツキャンプ・合宿、団体数は前年比35%減</b> 今年1～3月のスポーツキャンプ・合宿受入実績は、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、団体数は282と前年比35.3%減少。
2日	<b>宮崎県プレミアム付食事券、6月12日より販売</b> 県は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた飲食店を支援するため、プレミアム率30%の「宮崎県プレミアム食事券」の販売を発表。
3日	<b>県内5市町、地元消費促進サイトを開設</b> 日南市など県内5市町は、地元で特別定額給付金を使ってもらうカタログサイト「#10万つかえール百貨」について発表。
5日	<b>本県の2019年合計特殊出生率は上昇</b> 本県の2019年合計特殊出生率(1人の女性が15～49歳までの間に産む子どもの推定値)は1.73と、前年及び全国平均を上回った。
6日	<b>県信用保証協会、5月保証承諾額342億円超</b> 5月の保証承諾額は前年同月比13.5倍の342億796万円。国の緊急経済対策の無利子無担保融資制度導入が数字を押し上げた。
15日	<b>県2020年度一般会計補正予算、193億円追加</b> 県は、新型コロナウイルス感染症対策として、総額約193億円を2020年度一般会計補正予算案に追加。
16日	<b>新型コロナウイルス関連解雇、県内288人</b> 宮崎労働局は、県内における新型コロナウイルス関連の解雇や雇止めが6月12日時点で、見込みを含めて288人にと発表。
19日	<b>JR宮崎シティ、「アミュプラザみやざき」概要発表</b> JR宮崎シティは、今秋開業予定の「アミュプラザみやざき」の施設概要を発表。県内初出店の店舗を含め約100店舗が入る。
19日	<b>県民向け宿泊割引キャンペーン開始</b> 宮崎県観光協会は、新型コロナウイルスの影響で低迷している旅行需要を喚起するため、県民向けの宿泊割引キャンペーンを開始。
23日	<b>本県開催の国文祭と芸文祭、来年に延期決定</b> 国と県は、今年10～12月開催予定だった「国民文化祭(国文祭)」と「全国障害者芸術・文化祭(芸文祭)」を来年に延期することを決定。
27日	<b>串間市の観光・交流拠点「道の駅くしま」着工へ</b> 国と串間市は今後2年をかけて、市中心部に観光・交流拠点となる「道の駅くしま」など5施設を建設する。
30日	<b>5月県内有効求人倍率、8カ月連続減少</b> 5月の県内有効求人倍率(季節調整値)は、前月比0.08P減の1.12倍と8カ月連続の減少となった。